

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	69.6	15.9	11.6	2.9
女子	56.7	32.8	9.0	1.5

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	68.1	27.5	2.9	1.4
女子	70.1	26.9	0.0	3.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	72.5	13.0	8.7	5.8
女子	52.2	25.4	13.4	9.0

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	30.03	28.69	45.50	59.31	81.28		8.15	197.28	21.06	45.06
女子	23.93	25.22	48.66	56.78	59.33		9.13	167.33	13.65	52.69

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

「保健体育の授業は楽しいか」という質問に対し、男女とも95%以上の生徒が肯定的な回答している。また、「運動やスポーツが好きか」という質問に対して男女とも85%の生徒が肯定的な回答をしている。しかし、スポーツの頻度については、週に3日以上運動をする回答した生徒は男子約73%、女子約52%である。このことから、生徒の運動意識と運動習慣の高さに開きが見られる。今後、授業で感じている楽しさや達成感を生徒の運動習慣に結び付ける工夫が必要である。

体力面

・「20mシャトルラン」「反復横跳び」は、男女ともに全国、県平均を5ポイント以上上回っており、「持久力」と「敏捷性」については十分な体力があることが分かる。また男女ともに「50m走」以外は県・

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ・「50m走」の記録を伸ばすため、瞬発力や俊敏に足を動かす動きを取り入れる。補強運動で、「いろんなスタート姿勢からの笛の合図でダッシュ」や曲に合わせたステップ運動を取り入れる。
- ・授業での補強運動を楽しいものにしたり、自分で家でできる運動を取り入れたりして運動習慣につなげさせる。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ・夏休みや冬休みの課題に自分で取り組める運動などに関連した実技のような課題を提示し、家で運動をする機会を意図的に設ける。

2026年度(R8年度)の重点目標値

- ・男女とも「長座体前屈」を全国、県平均より5ポイント上回る。
- ・「50m走」の数値を県平均以上にする。